

異文化体験と

外国人とのコミュニケーションのための 「やさしい日本語」講座

「やさしい日本語」とは
外国人にとってわかりやすい日本語のことです。

地域で暮らす外国人に何かを伝えたいとき、私たちはどんな日本語で話せばいいのでしょうか。この講座では異文化体験をきっかけとして「やさしい日本語」、そして外国人との暮らしやすい地域づくりを考えます。

日にち：2015年10月24日（土）午後1時～3時

場所：賀川記念館 中央区吾妻通5-2-20

参加費：無料 ※申込不要



主催:賀川記念館 共催:神戸YWCA学院

この講座は、神戸YWCA「平成27年度文化庁委託事業『生活者としての外国人』のための日本語教育事業」の一環として開催されています。

「やさしい日本語」とは

現在、日本では 192 か国、約 204 万人の外国人が暮らしています※。皆さんでお住まいの町や地域でも外国人を見かけることは普通のことになっているのではないかでしょうか。普段の生活の中のゴミの出し方から震災や火災など緊急時の情報提供まで、ことばや文化の壁を越え、彼らとうまく理解し合い、住みよい社会を作っていくことは、私たち日本人の課題であると言えます。

ことばはコミュニケーションツールとして最も重要なものの一つです。彼らと話すとき、なんとなく、外国人だから日本語が通じないんじゃないか、とか、外国人だから英語で話しかけないといけないんじゃないか、などと思ってはいないでしょうか。実際はそうではなく、私たちが普段使っている日本語に少し工夫をすれば、伝わることも多いのです。

外国人とともに住みやすい地域づくりを考えるとき、日本人自身が「やさしい日本語」を意識することはとても大切なことだと思います。YWCA 学院では「やさしい日本語講座」と題し、クイズや異文化体験のワークショップを通じて、「やさしい日本語」に馴染み、外国人とともに暮らす「共生社会」について考えていけたらと思っています。

※法務局入国管理局「在留外国人統計 2012 年末」より

◆おためし◆

つぎの言葉をやさしい日本語にしてください。

1 和食

2 「そこにゴミ捨てたら、あかんがな。こっちこっち。」

いかがでしたか。

神戸 YWCA ではこの講座の「出前授業」を実施しています。
関心をお持ちの団体やグループの方、ぜひご相談ください。

今までにこんなところで実施しました

○若菜地区ふれあいまちづくりセンター（協力：神戸市中央区社会福祉協議会）

○神戸市中央区役所・垂水区役所職員研修 ○神戸 YWCA バザー

○兵庫県国際交流協会（市県教委等参加） ○総社市国際交流協会

「出前授業」のお問い合わせは…

神戸 YWCA 学院

〒651-0093 神戸市中央区二宮町 1-12-10

tel. 078-231-6303 fax. 078-231-6692

e-mail. college@kobe.ywca.or.jp

www.kobe.ywca.or.jp

賀川記念館

神戸市中央区吾妻通 5-2-20

電話 : 078-221-3627

E-mail : office@core100.net

※駐車場はございませんので、

近隣の有料駐車場をご利用下さい。

三宮から東へ歩いて 15 分、阪神春日野道から西へ 5 分

